

<対策のポイント>

食料・農業・農村基本計画に基づき、初動5年間で農業構造転換を推進し、生産性の向上を図るため、法人等の農業者が自ら行う畦畔除去等の簡易整備による農地の大区画化等の取組を支援します。

<事業目標>

- 水田の基盤整備（約9万ha）うち、1ha以上の大区画化（約6万ha〔令和11年度まで〕）
- 基盤整備完了地区における事業実施前後での農業法人の経営農地面積の増加率（1.5倍以上〔令和11年度まで〕）

<事業の内容>

1. 農地の区画拡大や省力化整備に係る基盤整備

畦畔除去による区画拡大や暗渠排水等の簡易な基盤整備を定額で支援します。  
 【定額上限】区画拡大 7万円/10a、畦畔除去 4万円/100m、暗渠排水 18万円/10a 等  
 ※担い手に集約化（面的集積）する場合、定額上限を1.2倍まで引上げ、1ha以上に大区画化する場合、定額上限を1.32倍まで引上げ。

2. 調査・調整活動等に係るソフト事業

権利関係、農家意向、農地集積等に関する調査・調整活動等に要する経費を定額で支援します。  
 【定額上限】300万円/地区

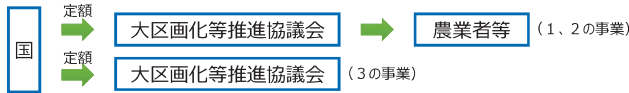
3. 大区画化等推進協議会の事務費

大区画化等推進協議会の事務費を定額で支援します。  
 【定額上限】2,000万円/協議会

【実施区域】 農振農用地区域のうち地域計画の策定区域等

【実施要件】 農地の区画拡大を実施すること

<事業の流れ>



※大区画化等推進協議会：各都道府県に1つずつ設置し、農業者への技術指導、交付事務等を実施。

<事業イメージ>

法人等の農業者が自ら施工可能な簡易な整備によって、機動的に農地の区画拡大を実施し、併せて担い手への農地集積や更なる大区画化・省力化を図ることで、競争力ある農業の実現に寄与します。



簡易な基盤整備により区画拡大



【お問い合わせ先】 農村振興局農地資源課 (03-6744-2208)

基盤整備の主な支援メニュー

主な事業種類	条件	助成単価【主なもの】			備考
		1. 通常	2. 集約化する場合	3. 大区画化する場合	
農用地の区画拡大	高低差10cm超 表土扱い有	27万5千円/10a (46万5千円/10a)	33万円/10a (55万5千円/10a)	36万円/10a (61万円/10a)	（ ）は水路変更（管水路化等）を伴う場合
	高低差10cm以下 表土扱い無	7万円/10a (25万5千円/10a)	8万円/10a (30万5千円/10a)	9万円/10a (33万5千円/10a)	
	畦畔除去のみ	4万円/100m	4万5千円/100m	5万円/100m	
暗渠排水	バックホウ工法	22万5千円/10a	27万円/10a	29万5千円/10a	助成単価の加算 ○地下かんがい導入 + 4万円/10a ○実施設計(外注) + 2万円/10a
	トレンチャ工法	18万円/10a	21万5千円/10a	23万5千円/10a	
湧水処理	表土扱い有	24万円/100m	28万5千円/100m	31万5千円/100m	
末端畑地かんがい施設		21万5千円/10a (35万円/10a)	25万5千円/10a (42万円/10a)	28万円/10a (46万円/10a)	（ ）は樹園地の場合
客土	層厚10cm以上	27万5千円/10a	33万円/10a	36万円/10a	
除礫	深度30cm以上	25万円/10a	30万円/10a	33万円/10a	



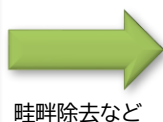
農業者の皆様へ

# 大区画化等加速化支援事業

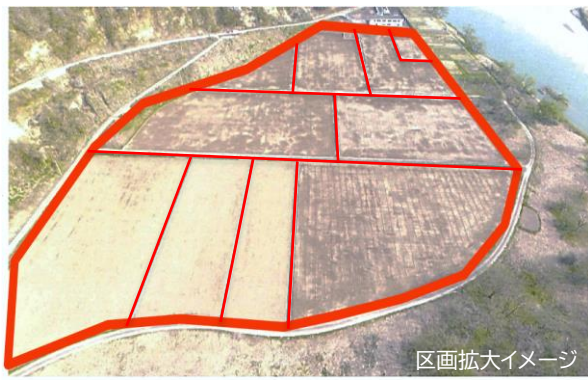
農地の区画拡大・省力化を、農業者のみなさんの取り組みで進めるための支援です。面積要件は設けず、個人の農家の方も対象としています。

《事業イメージ》

簡易な基盤整備により区画拡大



畦畔除去など



区画拡大イメージ

法人等の農業者の皆さんが自ら施工可能な簡易な整備によって、機動的に農地の区画拡大を実施し、担い手への農地集約や更なる大区画化・省力化を図ることで、競争力ある農業の実現に取り組みます。

## 「大区画化等加速化支援事業」のポイント

### ◆ 区画拡大・省力化設備の整備

畦畔除去による区画拡大や暗渠排水等の簡易な基盤整備を定額で支援します。  
(各種支援あり・裏面参照)

### ◆ 調査・調整活動

権利関係、農家意向、農地集積等に関する調査・調整活動等に要する経費を定額で支援します。  
1地区あたり最大300万円

問い合わせ先

事業に関する質問・ご意見等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

山形県大区画化等推進協議会(山形県農林水産部農村整備課)

電話番号 : 023-630-2535 FAX:023-630-2509 メールアドレス: ynoseibi@pref.yamagata.jp

## 大区画化等加速化支援事業の要望量調査を行います。

農地の区画拡大などを要望する方は、下記URLもしくは二次元コードから要望内容をご回答ください。

**回答期限：令和8年5月28日(金)～6月26日(金)**

※調査期限を過ぎたものは無効とします。

※この調査は採択を確約するものではありません。

<要望調査二次元コード>



<要望調査URL>

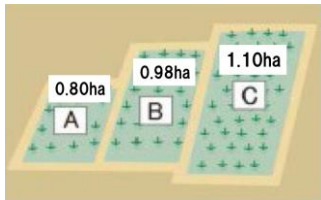
<https://d2ba21b2.form.kintoneapp.com/public/1dc8c84d71f3aeb55110b252bd96ccbd5ad1827503d60efa6a9200d6bb685d6f>

### 【助成単価(通常・集約化・大区画化)の説明】

『通常』とは

「集約化」と「大区画化」以外のもの

『大区画化』とは



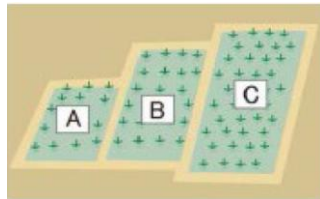
1つの農地で1.0ha以上であれば該当

『A』⇒×

『B』⇒×(四捨五入で1.0haは×)

『C』⇒○

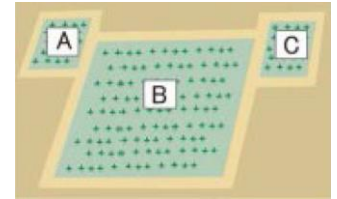
『集約化』とは…同じ担い手が耕作する農地で1ha以上まとまって連続しているもの



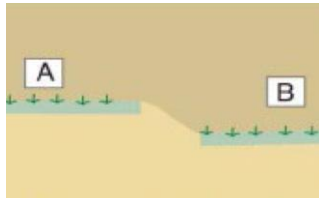
2つ以上の農地が畦畔で連続しているもの



2つ以上の農地が道路又は水路等で連続しているもの



2つ以上の農地が各々一隅で接続し、作業の継続に大きな支障がないもの



段状で2つ以上の農地の高低の差が作業の継続に影響しないもの



2つ以上の農地が当該農用地の耕作者の宅地に接続しているもの

### 基盤整備の主な支援メニュー

主な事業種類	条件	助成単価【主なもの】			備考
		1. 通常	2. 集約化する場合	3. 大区画化する場合	
農用地の区画拡大	高低差10cm超 表土扱い有	27万5千円/10a (46万5千円/10a)	33万円/10a (55万5千円/10a)	36万円/10a (61万円/10a)	( )は水路変更(管水路化等)を伴う場合
	高低差10cm以下 表土扱い無	7万円/10a (25万5千円/10a)	8万円/10a (30万5千円/10a)	9万円/10a (33万5千円/10a)	
	畦畔除去のみ	4万円/100m	4万5千円/100m	5万円/100m	
暗渠排水	パックハウ工法	22万5千円/10a	27万円/10a	29万5千円/10a	助成単価の加算 ○地下かんがい導入 +4万円/10a ○実施計画(外注) +2万円/10a
	トレンチャ工法	18万円/10a	21万5千円/10a	23万5千円/10a	
湧水処理	表土扱い有	24万円/100m	28万5千円/100m	31万5千円/100m	
末端畑地 かんがい施設		21万5千円/10a (35万円/10a)	25万5千円/10a (42万円/10a)	28万円/10a (46万円/10a)	( )は樹園地の場合
客土	層厚10cm以上	27万5千円/10a	33万円/10a	36万円/10a	
除磯	深度30cm以上	25万円/10a	30万円/10a	33万円/10a	